

日本労働千葉

80.6.16
NO. 457

国鉄千葉動力車労働組合
千葉市要町二一八(動力車会館)
電話二二五八九(公衆電話三三二七二〇七)

推せん候補の全員当選を。

かつてない世界・日本の激動の只中で迎える衆参同時選挙は、のこり一週間の最後の追い込みに入った。不当処分粉碎、反動局長秋山追放、反合・三里塚ジェット闘争の勝利と結合し、推せん候補者の全員当選をめざして、全力で奮闘しよう！
全ての最高裁判事には不信任のX印を！

参議院議員候補

全国区

千葉地方区



かすや照美
(粕谷)

社会・現日教組出身

赤桐操
あかぎり

社会・現県労連顧問

保革逆転、福祉政治への転換を！

政治の革新で、どの子もゆたかに育てよう！

千葉全県と東京新小岩地区の

衆議院議員候補

木原

実(社会・前)



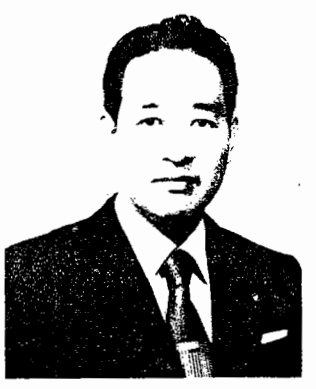
衆議院議員(当選五回) 衆議院法務常任委員、公害対策並びに環境保全特別委員長、日本社会党中央執行委員(中小企業局長)、県本部委員長など歴任。現在、党理論委員会委員、千葉県本部常任顧問、労働大学理事など勤める。八四歳。

小川国彦(社会・前)



成田高校、中央大学法学部卒業。衆議院議員小川豊明秘書、県議(当選三回)を経て昭和五一年に衆議院議員に当選。五四年再選。衆議院農林水産委員、日本社会党千葉県本部役員、千葉中小企業労働協会会長。四六歳。

辻田実(社会・新)



安房高校、法政大学経済学部卒。総計オルクを経て安房地区労務局長、館山市議、二期、日本社会党県本部教育部長、古賀部長、労働部長、地方政治部長。県地方議員団事務局長を経て、現在文教対策特別委員会委員長。四五歳。

新村勝雄(社会・前)



田制東高卒、東京高師修福田村長。二期、野田市議会議員。二期、野田市長。四期を経て、五一年衆議院議員に当選。五四年再選。衆議院地方行政委員、公選法改正に関する特別調査委員、社会党県本部地方財政委員長。六六歳。

東京十区 渋沢利久(社会)



一九二八年、藤岡生まれ。月刊社会党編集部長。区議、期、都議、期、衆議院議員。当選一回。商工委員、兼務委員として活躍。下野の、から視される。

6月22日(日) 全員投票場へ。